

令和3年度 事業報告書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 スマイルはたっこ

1 事業の成果

令和2年度と同様に、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の縮小や中止等を余儀なくされ、活発な活動ができなかった。その分、より良い子育て環境のために、地域に不足している事業や仕組みについて考えたり、関係機関との連携を深めたりすることができた。

四万十市よりファミリーサポートセンター事業を受託、令和1年7月にセンターを開所した。令和3年度の実績は、依頼会員80名（21名増）、援助会員34名（2名増）、両方会員12名（3名増）の登録があり、マッチング28件、年間323件の援助活動が行われた。また、令和3年8月から援助活動の預かり専用部屋enjoyを設置し、会員の利便性向上に努めた。前年度に引き続き、援助会員登録数が伸び悩んだが、地域にとって必要な事業であると手応えを感じた。援助会員となるための講習会の周知や受講者増につながる取り組みが、今後の課題である。

また、子育て支援団体活動促進補助金を活用し、講演会やワークショップ、演劇鑑賞等を企画運営した。年度の前半は、新型コロナウイルス感染症の第5波流行のため、ほとんど活動できなかったが、やや落ち着きのあった11月から年度末に活動できた。

令和3年12月開催の講演会およびワークショップは、絵本作家の永井みさえ氏を招聘し、絵本の魅力を存分に味わえるイベントになった。同じく、令和3年12月には、“仮装”が参加ルール風の風変わりなゴミ拾いを企画。街へ繰り出す前に、SDGsのお話を聞いて、環境問題を考える機会になった。令和4年3月開催の四万十市文化複合施設プレイイベントでは、劇団公演と子ども縁日を企画・運営し、子どもから大人まで多くの方に参加いただいた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費の 金額 (千円)
子どもの 健やかな 成長を支 援する事 業	講演会およびワークショップ (法人役職員および一般) 「お絵描きワークショップ」 講師：絵本作家 永井みさえ氏	令和3 年12月 5日	四万十 市立児 童館	役職員 4名	大人10名 子ども9名	399
	ゴミ拾いウォーク 参加ルールは“仮装”の風変 わりなゴミ拾い活動。	令和3 年12月 12日	四万十 市右山 地区	役職員 7名	大人11名 子ども12名	

	劇団公演 演者：劇団「TAP DO」 観覧：70名以上 子ども縁日 出店：お菓子釣り&射的 参加：100名以上	令和4 年3月5 日	四万十 市文化 複合施 設プレ イベン ト特設 会場	役員5名	四万十市文化複 合施設プレイベ ントへの出展参 加のため、多数 の集客があっ た。	
	ランドセルカバー寄贈 はたっこの健やかな成長と交 通安全を願って寄贈。	令和4 年3月 31日	学区教 育課へ 贈呈	役員5名	四万十市 令和 4年度新1年生 248名	
子育てし やすい環 境をつく るための 事業	ファミリーサポートセンター 事業（四万十市より委託）	令和3 年4月1 日～令 和4年3 月31日	四万十 市	雇用3名	登録会員数 依頼会員 80名 援助会員 34名 両方会員 12名 マッチング28件 援助活動 323 件	9,721